

広報版

# 信濃小中学校だより そよげわか竹

## 修学旅行の思い出



～北野天満宮にて～



鹿と一緒に

～ミニ大仏?!～



～雨の金閣寺をバックに～



二月堂で班ごとに記念撮影



～2日目 御殿荘にて～

### 修学旅行の思い出

鵜澤 小夏

私達は中学校生活最後の宿泊行事である修学旅行へ行きました。まずは信濃中学校へ入学してこの修学旅行まで過ごしてきた六十九名全員そろって行くことができた事を私はとてもすごいと感じました。このことが修学旅行へ向けて準備を進めてきた九学年の団結につながり、本物の九年生としてのすばらしさを表すことができました。修学旅行になったと私は思います。また、この修学旅行を通して変わったと思う所があります。

それは、クラスの団結力です。このことはすぐにはわかりませんでした。行きの移動中のバスの中はどことなく緊張や眠気を感じる空気に包まれており、楽しんでいない人、楽しんでいない人の差が見られました。みんなでも一回でも腹をかかえて笑うという目標は、なかなか達成できず、難しいものだと思われてきました。奈良へと移動する中で、次第にバスから見える景色も変わり、私達の気持ち

ちも徐々に晴れ晴れしてきました。一つ目の見学場所、法隆寺を始め、東大寺、奈良公園といった奈良の名所を巡るたびにみんなの顔が穏やかになっていくのを見受けられました。私も、ものすごい量の感動をあげていました。宿に着いてからも、あいさつを忘れることなく感謝の気持ちを持って入館の会を行い、その夜は多くの仲間と楽しくすごしました。二日目は誰もが楽しみとじていた京都での班別行動学習を行い、たくさんの方を学ぶことができました。三日目は、合格祈願をしてもらったり、清水寺や金閣寺へクラス別見学に行ったりし、たくさんの方の思い出を心の袋へつめて京都にお別れをしました。この帰りのバスで私は、さすが九年生だと感激する場面がありました。行きと同じ人達がバスに乗っているとは思えられないくらいの変化があったのです。それは、バス内でのクラスの雰囲気です。行きは、楽しみたい人だけという雰囲気だったのが、帰りは「全員で!!」という雰囲気に変化していました。

ただし、普段目立つことが苦手な人などもあります。その人達はどうなるのかと考えている最中、みんなそれぞれが周りの子に声をかけ、「一緒にみんなで歌ったら歌える?」という会話があちこちで聞こえ、本当にすごい!! 誰も一人なんかじゃないんだと感じた人も大勢いたと思います。あの、みんなで助けあう光景は忘れられません。なにより私の一番の思い出になりました。校長先生の涙の涙にこの事が入っていると私は思いました。校長先生からいただいた目標をみんなの手で達成し、とても大きな成功に変えることができたのは、この修学旅行で大きくアップした団結力の証だと思います。来年の九年生が追いつくことの出来ないと思えるほどの大きな足跡を残すことができたのは、これまでおかげで最高の修学旅行になりました。